



第 80 号

東稲ニュース

早稲田大学校友会東久留米稲門会

平成 27 年 1 月 10 日発行
発行責任者 安次峰 暁
編集責任者 別処尚志
E-mail:satoru_ajimine@hotmail.co.jp
http://homepage2.nifty.com/35292/

会長年頭挨拶

東久留米稲門会会長 安次峰 暁

明けましておめでとうございます。

昨年も稲門会の活動に、心温まるご厚情とご協力を賜りまして心より御礼を申し上げます。なお、本年も昨年同様ご支援下さいますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

昨年は「東久留米稲門会設立 20 周年」の記念行事を 1 年間かけて行いました。会員の皆様の力強いご支援のお陰で、すべてが成功裡に終わることができましたことを心より感謝申し上げます。役員ならびに関係各位の皆様にとっては身も心も忙しい一年だったことと思います。本当にお疲れ様でした。

今年は初心に返り、会員増強をはかることを柱として、そして懇親の場にできるだけ大勢の方が出席いただけるように心掛けていきたいと考えております。1 月 25 日(日)新年会を、4 月 26 日(日)は定時総会を開催致します。会員およびご家族の方のご参加をお待ち申し上げます。また、各部会に於いては常時、新規の入会者を大歓迎致しております。

新しい年を迎え、皆様がたのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。



東久留米稲門会 創立 20 周年記念行事 完了報告と謝辞

20 周年記念事業実行委員長 渡辺 真司

あけましておめでとうございます。東久留米稲門会 21 年目を迎える年明けです。昨年は、20 周年記念の数々のプロジェクトにお力添え頂きまして本当に有難うございました。企画に 1 年、実行に 8 か月、よちよち歩きの素人集団でスタートしましたが、各プロジェクトチームの団結で何とかやり切りました。

記念誌の編纂を核に 3 月の太極拳、5~6 月のウォーキング、映画鑑賞会、野球早慶戦応援、11 月の「私の作品展」、コンサート、そして仕上げの祝賀・懇親会とそれぞれに一味加えた形で展開してまいりました。会員皆さんの心強いご支援が大きな支えとなり、勇気づけられました。感謝いたします。これからも、皆で明るく、楽しく、元気に、少し文化的にこの会を盛り上げて参りましょう。

会の告知板

【部会予定】

1 月 17 日(土)	芸術鑑賞会「早稲田大学交響楽団ニューイヤーコンサート	17:00	練馬文化センター
1 月 25 日(日)	東久留米稲門会 新年会	17:00	成美教育文化会館
2 月 8 日(日)	役員会	16:00	生涯学習センター
2 月 26 日(木)	映画鑑賞会「裸足の伯爵夫人」	14:00	成美教育文化会館
2 月 27 日(金)	グルメ部会 近大卒“くろまぐろ”を食べよう!	10:00	東久留米駅集合
3 月 3 日(火)~8 日(日)	国際書画交流会展(書道部会出展)		東京都美術館
3 月 25 日(水)	ウォーキング部会 (詳細未定)		
4 月 26 日(日)	定時総会		成美教育文化会館

【大学・校友関係】

2 月 28 日(土) 校友会代議員会 (別処副会長 高橋事務局長、小山田出席予定)

[会の報告]

◎20周年記念行事「私の作品展」

昨年7月から具体的な打ち合わせを市役所1階のホールで開始。作品展の担当者の他に渡辺20周年実行委員長、高橋事務局長、安次峰会長にも加わっていただきました。最初の頃は作品展が出来るのかと心配もしました。しかし担当者が会員に積極的に出品を働きかけ、9月には出展予定者・作品があらかた決まり、10月には作品展のレイアウト等の検討に入りました。吊し雛の展示については、成美教育文化会館側で、吊るす用具を購入し準備していただく協力もいただきました。

陶芸、写真、吊し雛、絵、俳画、絵手紙、大相撲力士の手形、書道、俳句を展示することができました。11月23日(日)、24日(祝)の2日間の来場者数は、芳名録に記載された人数は104名でした。皆様の協力に感謝申し上げます。

「私の作品展」から「みんなの作品展」に発展していくことを切に願っています。

私の作品展リーダー 橘優治記



書の展示



陶芸



大相撲力士の手形



絵画 絵手紙

◎20周年記念行事「コンサート」

11月24日(月)、作品展に続きコンサート当日がやってきました。10周年等で諸先輩が開催運営していたグリークラブのコンサートを参考に企画立案してまいりましたが、二つの音楽団体の楽器の運搬、楽器の入れ替え、進行、観客の人数等、初めてのことで少々、心配な朝でした。

今回のコンサートは三部構成とし、一部と三部を学生ジャズバンドの代表である早大ニューオーリンズジャズクラブ、二部に地元の大門中学校吹奏楽部の皆さんに出演していただきました。ジャズやクラシックの演奏が市民の皆さんに喜んでいただけるかとの危惧もありましたが、なじみのあるスタンダードな曲を選曲していただいたため、皆さんがスウィングや手拍子で楽しんでいただいたこと、大変うれしく思いました。

また心配していた運搬、入れ替え等も成美会館の施設の良さと出演者、役員の方々の早めでの確な行動のおかげで順調に進行することができました。

早大ニューオーリンズジャズクラブ、大門中吹奏楽部の関係者の皆様と連絡調整等お世話いただいた渡辺委員長はじめ、当日の役員の皆様のご協力に深く感謝申し上げます。

記念コンサートリーダー 大矢真弘記



上：大門中学校 吹奏楽部

下：早稲田大学ニューオルリンズジャズクラブ

◎20周年行事「祝賀懇親会」

今春より続けてきた20周年記念イベントの締めくくりとして、祝賀の「懇親会」がコンサートに引き続き、成美教育文化会館で開催されました。安次峰会長挨拶で始まった祝宴には、近隣稲門会や三田会からの来賓の方々も多数ご参加いただき、ご祝辞をいただきました。歴代会長への花束贈呈、安宅初代会長による乾杯で盛り上がり、村上幹事の名司会により盛大かつ和やかに、創立20周年を皆で祝いました。締めはいつものように大矢幹事のリード、大島幹事のハーモニカ演奏で校歌を斉唱し、ニューオルリンズジャズクラブの学生も加わって、今後ますますの東久留米稲門会の発展を祈念してエールの交換をし、お開きとなりました。



安宅初代会長による乾杯



歴代会長への花束贈呈



近隣稲門会からのご来賓各位



三田会佐藤氏を囲んで

◎11月 9日(日) 東京三多摩支部大会

安次峰 河村 橘出席

◎11月 15日(土) 清瀬稲門会総会

安次峰 高橋出席

◎11月 16日(日) 東村山稲門会総会

藍原 渡辺出席

◎12月 3日(水) 東京三多摩会長会

安次峰出席

◎12月 6日(土) 商議員会

平山 菱山出席

◎役員会報告 平成26年度第4回役員会が12月14日(日)16:00～生涯学習センターにて開催された。

<議事録概要>

1. 大学・校友会・近隣稲門会・三田会関係：各総会等への出席報告及び参加予定調整。
2. 20周年記念事業総括 ・会計報告(詳細P. の東稲広報室に) ・慰労会については、市内で懇親会を2~3月に開催予定(別途案内) ・20周年記念事業のアンケートを今後のために実施
3. 平成27年1月新年会役割分担について(司会・受付・写真担当ほか)
4. 平成27年度定期総会講演者について、具体的候補をあげ、順番に当たること。
5. 会員増強のための市内在住全校友への勧誘書面、年に1回のポストマンによる配付は実施するが、あきらかに入会が不可能と判断される校友には配付を見合わせる。
6. その他 ・部活動補助金の配付 ・次回役員会—2月8日(日)生涯学習センター第5学習室

【部会報告】

<東京六大学野球早慶観戦記>

平成 26 年度東京六大学野球秋季リーグ戦は、当大学は惜しくも優勝を逃し、明治大学の優勝で終了したが、11月2日(日)会員5人で前日の雨で順延となった早慶戦第一試合を観戦した。

秋季リーグの投手は、高梨、吉永、内田等 3、4 年生の状態が悪いため早慶戦は、出場せず、1、2 年生と故障明けの有原で戦った。先発の大竹、次の竹内の球速は、最速 130 キロ後半に対して慶応のエース加藤は 150 キロ近かったが、コントロールが悪い。加藤の暴投でシーソーゲームを制し、先勝した。有原等が卒業するので、今後投手力に懸念が残った。打撃陣も、早大はクリーンアップが全員卒業するが、慶応は、谷田、横尾が残るので来季リーグ戦、早慶戦とも慶応が優位になるのではないかと思います。帰路、地元中華料理店で祝杯をあげる。

伝統のある早慶観戦会、今後皆様の参加をお待ちしております。

高橋哲男記



秋の早慶戦観戦

<旅行同好会>

妻籠・馬籠と下呂温泉・高山バスの旅

第6回となる旅行同好会は11月6日(木)、7日(金)の「妻籠・馬籠と下呂温泉・高山バスの旅」でした。天気予報に反して両日も秋晴のもと名所・旧跡、温泉、紅葉と素晴らしい旅を満喫しました。

11月6日、朝7時30分に参加者全員が東久留米市役所前に揃い定時に出発しました。談合坂SA、諏訪SAで休憩を取りながら一路中津川ICへと向かいます。バスが甲府を過ぎると間もなく右に八ヶ岳、左に甲斐駒ヶ岳がその全貌を見せ、素晴らしい景観が皆を楽しませてくれました。中津川ICで高速を降り、国道19号線を北上しお昼には妻籠宿に着き、天ぷらそばと五平餅の昼食を取ったあとガイドさんの案内で妻籠宿を見学しました。妻籠宿は重要伝統的建造物保存地区に指定されており町並みは住民の努力で古い家並みが残されており、中山道を人馬が行き交った時代にタイムスリップした気分でした。馬籠宿は妻籠宿とは違って石畳と坂です。家並みは近代化されており、



中山道 妻籠宿

島崎藤村が生まれた所として知られています。藤村記念館があり何人かは入っていました。

宿泊は名湯下呂温泉です。筆者は以前名古屋に勤務していた時仕事で何回も下呂温泉には来たのですが、車で丁度日帰り出来る距離で泊まった事がなく今回の旅の楽しみの一つでした。宿泊は下呂温泉で第一といわれる水明館です。下呂温泉は有馬、草津と並んで日本三名湯に数えられているだけあって肌にしっとりと馴染む泉質はさすが名湯の名に恥じ

妻籠宿 昼食時の記念撮影





飛騨高山 陣屋での記念撮影

ない湯で、女性陣からも肌がすべすべしたと好評でした。

翌日の7日も快晴に恵まれる中飛騨高山を巡りました。ガイドさんの案内で高山陣屋をじっくりと見学しました。高山陣屋をこれだけ時間をかけて見たのは初めてで大変興味深かったです。陣屋前には朝市が立っており観光客向けに林檎を売る店が多かったようでした。その後は大きな杉玉を掲げた造り酒屋が軒を連ねている古い町並みの「三の町」を歩き、皆さん思い思いの買物を楽しみました。昼食は飛騨牛のステーキにワインというちょっと洒落た食事で旅を締めくくり帰途につきました。帰りは安房トンネルを抜け松本ICより高速にりましたが、途中の車窓から見る紅葉が素晴らしく全山が赤、黄に染まっているのを見て皆口々に賞賛の声を上げていました。

帰りもみどり湖PA、談合坂PAで小休憩を取り時間通り19時30分に東久留米市役所前に着き楽しかった二日間の旅も終了となりました。

今回の旅を楽しんだ仲間は15名でしたが、顔ぶれが決まってしまうのが残念でした。次回は5月か6月に第7回の旅行を計画しますので、是非新しい人に参加して貰いたいと思います。参加すれば楽しいですよ。

参加者：鮎貝盛和、鮎貝和子、井坂 宏、金井勇樹（平山正徑の孫）、神田千鶴子、関根政子、東海俊孝、濱中和子、比護喜一郎、菱山房子、平山正徑、平山美津子、帆角栄子、松崎 博、米光慶二郎

井坂宏記

<ゴルフ部会>

昨年11月12日(水)に、東久留米三田会と22回目の対抗戦方式の懇親コンペを熊谷GCで実施。稲門会12名、三田会10名合計22名(6組)の参加は、この数年では最も多く、夕方の鮮乃庄での表彰式・懇親会まで盛り上がり、賑やかな一日となりました。

競技成績は、個人戦で稲門会の東海さん(44年卒)がグロス103ネット73で初優勝、6大会連続で稲門側が個人戦勝利。準優勝も平子さん(36年卒)となり、3大会続けて稲門会がワンツーフィニッシュ。更に両会ネット上位6名づつの合計で競う団体戦も、9ポイントの差で当会が2連勝、通算8勝目(13敗1分)を上げました。以上当会員の大健闘をご報告できるのは嬉しい限りです。

本年も例年同様年4回のコンペを予定しております。稲門諸兄多数の参加を期待します。

伊東 毅記



三田会対抗戦の戦士たち

<ウォーキング部会>

第 47 回ウォーキング部会報告 (11 月 16 日実施)

行程：西武多摩川線で多磨駅下車→野川公園→近藤勇の生家跡、墓所→野川に沿って散策→
国立天文台(昼食)→神代植物公園→深大寺(蕎麦食)→バスで吉祥寺へ

秋の好日、絶好のウォーキング日和にも拘わらず、参加者 5 名と寂しさの中にも充実した一日を過ごした。先ず、野川公園は、昭和 55 年 6 月に開園した、豊かな水と緑に恵まれた野趣に富む公園で、前身は国際基督教大学のゴルフ場でした。公園は、調布、小金井、三鷹の三市にまたがる広大な敷地を有し、野川と都道 246 号線(東八道路)とで三つの地区に分かれている。休日に当たり園内では野外のジャズ演奏会を始め色々なイベントが行われており、我々もひと時その一部に参加して楽しんだ。



ウォーキング参加の 5 名

公園の正門を出るとすぐに、幕末の歴史に名高い新撰組の近藤勇の生家と菩提寺を訪ね、明治はそう遠くないと往事を偲ぶ。野川は近くの国分寺市にある日立製作所中央研究所内に源を発し、流れ行って野川公園を経て、最終的に世田谷区玉川一丁目付近で多摩川に合流するが、ここでは黒目川・落合川より更にゆったりとした川岸を抱いて流れていた。これに沿って散策しながら国立天文台に至る。市街地から隔絶された感がある林の中の敷地に幾つかの天文台と管理棟が散在し、遙か彼方の宇宙に思いを馳せる気分になる。太陽系に関わって太陽を起点とした距離を縮尺として記した道路があり、太陽から火星までの距離と比べてその外側木星以降が如何に遠いかを実感出来る機会を得た。土星、海王星は地球の位置からは正に遠望、道路標示することが出来ない程の彼方であった。

神代植物公園では、丹精込めた盛りの菊花の展示を楽しんだ。様々な懸崖、3 本仕立て、大輪と言語に尽くし難い美の世界を満喫した。1600 年前の隣国では陶淵明が、「菊を採る 東籬の下 悠然として南山を見る」と廬山を望んで詠嘆していたが、我々はそれぞれ何に思いを馳せたであろうか。園内では、他にバラ(秋にも楽しめることを知りました)、ダリア等を愛でることが出来た。隣接する深大寺に至り、花より団子ならぬ蕎麦にトライした。寺と蕎麦の関係を良く理解せぬまま胃袋は満足した。

深大寺より後はバスで移動、例によって、打ち上げの酒と肴に舌鼓を打った。

東海俊孝記

<俳句部会>

11月16日(日) 第172回句会 於：市商工会館

兼題：「一葉忌」、「湯冷め」、

湯冷めして襟合ひとわす女艶めきて

神田尚計

湯冷めして相づちのみの電話口

三田畔棠

生業なりわざの文才ぶんさい哀し一葉忌

神田尚計

母憶おぼう昭和の家の湯冷めかな

橘 優治

文机のかくも小こさし一葉忌 (金沢文学館にて)

杉本達夫

長々と閉店セール冬はじめ

棚野愛子

江戸明治おんな意気地の一葉忌

川俣栄一

湯ざめすと兎うさぎを床にと違ちがはるばばの声

川俣栄一

押し合おしあひておかめの笑ふ酉うしの市

藤田貞夫

火の酒と仲良くしたき霜夜かな

馬場清彦



12月21日(日) 第173回句会 於：生涯学習センター

兼題：「雪催ゆきもよい」、「友情」

落ちてなほ紅あてやかに冬椿

神田尚計

早々と門灯ともる雪もよい

三田畔棠

雪催下山促す小屋の主

藤田貞夫

木枯こに研ひぎ澄すみまされし夜半の月

三田畔棠

友ありき激論ありきおでん酒

杉本達夫

癒なごと知る友のホスピス雪催

比護喜一郎

亡なき友の手紙又読む年の暮

棚野愛子

三点句以上



橘 優治記

<囲碁部会>

11月22日・23日に囲碁部会恒例の合宿囲碁会を行いました。会場は秩父郡小鹿野町の囲碁の宿・越後屋旅館で、ここ数年は囲碁部会の定宿になっています。この時季の秩父駅周辺は例年秩父夜祭の準備であわただしく、見物座席の設営や屋台の準備などでにぎわっているのですが、今年は暦の関係で少し早かったようで忙しそうな様子はありませんでした。秩父駅から小鹿野町までの約10kmは晩秋の絶景というほどではないが、奥秩父の山々をいろどる紅葉がかなりの見頃を迎えていました。



囲碁の宿 越後屋合宿参加の面々

越後屋旅館の浴場には、男湯・女湯それぞれの壁面にかなり難解の詰碁各二題が掲出されていて、その解答に集中しているとつい長湯になってしまいます。温泉ですっきり、詰碁を解いてすっきりという仕組みのようです。ただ、女湯の方の詰碁にはチャレンジする機会が得られませんでした。

囲碁大会は西東京稲門会員からの参加もあって、計 7 名の総当たり戦となり、苺草部員が優勝、西東京の秋本氏が金賞獲得となりました。

越後屋には平成 27 年の合宿予約を済ませましたので、今回は更に盛大な大会にしたいと思います。

※1~3月の囲碁部会活動予定： 毎月第四日曜日午後1時より成美教育文化会館3Fにて

苺草正守記

<ラグビー観戦部会>

11月23日(祝) 早慶戦 △ 25-25

12月7日(日) 早明戦 ○ 37-24

勝つことは良いことですネ。入りのデフェンス頂けなかった。タックル甘い。その為先行を許すことになってしまった。昨年押された明治。スクラムを強化していると聞いていたが、最初のスクラム五分に組めていて、先行許しても今日はいけると思った。ラインアウトのスローインは最初に短く投げたのと、WTB 荻野君がクイックを使ってくれたので、下手クソ振りが目立たずに済みました。



早明戦観戦参加の藍原部会長以下5名による応援

Brakedown ターンオーバーは早稲田の

方が多かった。Point への寄りが速かった。藤田が入って自身では TRY しなくても、二三人引きつけてくれるので周りが動いて TRY に結びついた。これで良いのだ。

初出場 SO 横山君にはもっとキックの威力を期待していたのだが、点をつければ 70 点の出来。4 日に上井草に来たある OB に「これで早稲田の始まり」とまで言わしめた大器だ。これから一戦一戦進歩することを期待する。

12 に回った小倉君。見事な Running Skill を見せてくれた。高校三年時以来だ。昨年も SO 間島、12 小倉を試していた。

夜日本青年館での部員・家族・OB の懇親会は多数参加。勝利の後だけに賑やか。東村山稲門会からも 6 名。みんな WASEDA CLUB のメンバーになっている。選手の母親や上井草族のオバサン達は、藤田君や横山君を追っかけまわして一緒に写真におさまり、いい年こいてまるっきりミーハー族。「私たち親衛隊だモーン」だと。

選手権はプール D。骨ポイ相手がいないくて、これで年越してきますネ。と云ったら、佐藤友重コーチが東海がネ。と云っていた。(12月8日 12:33 藍原昌義さんからのメール)

12月14日(日) 大学選手権 立命館戦 ○39-15 花園

12月21日(日) 大学選手権 同志社戦 ○18-17 花園

12月27日(土) 大学選手権 東海大戦 ×10-14 秩父宮

今シーズンの早稲田ラグビーは、みなさまご存知のように、正月まで行けずに終了となってしまいました。

大学選手権は帝京大学対筑波大学の、対抗戦同士の優勝争いとなりました。

我が稲門会のラグビー観戦部会長の藍原さんも、明治に勝った後は上記のようなメールをくれて、まだ正月に期待を持たれていたようですが、東海大戦後は一気に萎えてしまい、原稿を書く気力がなくなってしまったとのこと。ご本人のお許しを得て、早明戦直後の分析を含めたメールを転載させていただきました。



帝京や東海、筑波などを超えるのは容易ではないと思いますが、早稲田ラグビー復活を気長に待ち、応援を続けていきましょう。

小山田朋樹記

＜カラオケ部会＞

「カラオケを楽しむ会」

年末の風物詩とも言える「有馬記念」を翌日に控えた12月27日、当会の歌い手15名が「オンチッチ」に集結、村上さんの司会進行により、恒例の馬場先輩による始球式を兼ねた「ひばりの佐渡情話」を皮切りに、演歌、フォーク、シャンソンなど多彩な40数曲が続き、オンステージ毎に拍手とヤジが飛び交い、ママ手造りのディッシュに舌鼓を打ちながら、楽しい雰囲気の中で、いつの間にか時間が過ぎて行きました。

エンディングは、いつものとおり、お互い肩を組みながら、「都の西北」を声高らかに熱唱、そしてエールの交換、何も思い残すことはないスッキリした気分で2014年に別れを告げました。外に出てみれば、凍てつく澄んだ空気の中、それぞれ固い握手を交わし、来るべき年に想いを馳せながら、「ホームグラウンド」を背に帰途につきました。



2014年 歌い納めの15名

曲目次のとおり（敬称略、歌の順）。

- 1.馬場 清彦 ①ひばりの佐渡情話 ②奥飛驒慕情 ③酔いどれて
- 2.比護喜一郎 ①新宿ブルース ②千曲川 ③流氷
- 3.井坂 宏 ①千の風になって ②サン・トア・マミー ③ラストダンスは私に
- 4.高橋 哲男 ①そして神戸 ②北酒場 ③川の流れるように
- 5.村上 万里 ①恋 ②群青 ③影法師
- 6.高柳 康夫 ①心のこり ②切手のないおくりもの ③熱き心に
- 7.岡野 幸子 ①北国の春 ②石狩挽歌 ③クリスマス・イブ
- 8.後藤 秀作 ①津軽海峡冬景色 ②人間模様
- 9.大島 勝典 ①グッド・バイ・マイ・ラブ ②また逢う日まで ③逢わずに愛して
- 10.安藤 信雄 ①湯の町エレジー ②東京のバスガール ③踊子
- 11.平山 正経 ①網走番街地 ②場末のペット吹き ③東京ブルース
- 12.安次峰 暁 ①裏町人生 ②上海の花売娘 ③伊豆の佐太郎
- 13.長谷山勝美 ①落葉しぐれ ②もう一度一から出直します
- 14.東海 俊孝 ①酒と泪と男と女 ②風雪ながれ旅 ③みちのくひとり旅
- 15.渡辺 真司 ①あの丘越えて ②学生街の喫茶店 ③宗右衛門町ブルース



高柳康夫記

部会だより

＜グルメ部会＞ 第26回グルメ会 <話題の近畿大学卒“くろまぐろ”を食べよう！>

— 近畿大学水産研究所銀座店で世界文化遺産・和食を味わう — (2月27日(金)開催)

平成25年、近畿大学水産研究所は世界初のくろ鮪の養殖に成功。アンテナショップを地元大阪に次いで第2号店を東京銀座に開設し、その成果を世に問うている。今回はそのまぐろ（成魚2.5年もの）を試食に、第26回グルメ会を下記どおり開催します。2月下旬ともなれば春はもう直ぐそこです。冬の殻から抜け出して、食後に銀座から通称マッカーサー通りを抜け、虎ノ門ヒルズを経て六本木と、日々

進化する大東京を見聞しようと思います。

開催日時：平成27年2月27日(金)

集合場所：東久留米駅中央改札口前 10:00

西武有楽町線で有楽町へ直行

グルメ会場：「近畿大学水産研究所 銀座店」

12:00～14:00 中央区銀座6-2

(東京メトロ有楽町駅より徒歩5分)

(電話) 03-6228-5863

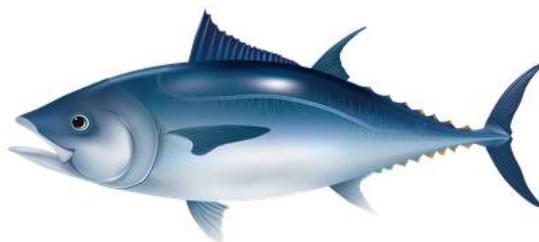
会費：4,000円(飲料代を含む)

申し込み：1月25日(日)までに下記いずれかにて比護までご一報願います。

席数上先着8名で締め切らせていただきます。

(固定電話/FAX) 042-474-1534 (携帯電話) 090-8497-8200 (メール) integ@jcom.home.ne.jp

比護喜一郎記



<映画鑑賞会>

「裸足の伯爵夫人」 2月26日(木) 午後2:00～ 於：成美教育文化会館

この作品は1954年のアメリカ映画です。久しぶりにカラー作品を取り上げました。映画界の内幕を描く問題作ですが、一面性に苦悩する婦人を描かれるのは「チャタレー夫人の恋人」に似た部分がありますが、チャタレーが<静>であるならば、この作品は<動>であります。

ヒロイン(ファブリーヌ伯爵夫人)を演ずるのはエヴァー・ガードナー、彼女は田舎育ちであり、ハリウッド女優を目指していたが、訛りがひどく演技もおそまつ、歌も踊りもダメなので女優としては失格でしたが、ただ、エキゾチックな容貌と肢体のプロポーションが抜群に優れ、磨かれているうちに人気が出、この作品で頂点に達しました。この映画はまさにエヴァー・ガードナーの独壇場です。ヒロインを取り巻く男優陣は、名優ハンフリー・ボガート、イタリアの「旅情」でおなじみなロッサノ・ブラッチェ、B級犯罪ものが多かったエドモンド・オブライエン(この作品でアカデミー助演男優賞受賞)と、ワキをガッチリ固めた豪華版です。

監督のジョセフ・L・マンキウィッツは、シナリオ作家出身なので、ドラマの構成に優れています。作品数は少ないですが、内幕もの、スパイもの、シェークスピアからテネシー・ウィリアムの舞台劇の映画化、ベストセラー小説の映画化、喜劇、ミュージカルと多彩を極めています。ただ、1963年の「クレオパトラ」はエリザベス・テーラーの我が儘で大赤字で失敗。その後低迷していたが、1979年の「探偵スルース」の二人芝居の映画で名誉を回復した。 上映時間 131分 米光慶二郎記



東稲広報室

<20周年記念事業 収支報告>

収入：252,000円(懇親会会費51名分+祝儀)

支出：記念誌製作費277,268円、記念コンサート149,746円(ニューオルリンズジャズクラブ出演料、会場費ほか)、作品展48,774円(会場費ほか)、懇親会229,543円(ケイタリング料理ほか)雑費9,690円、合計715,021円

収支：収入-支出=△463,021円(予算記念事業費735,900円に対し272,879円減)

<補助金入金>

基礎額と校友会費納入数割に基づく通常補助金が5万円、母校支援・若手交流活動に対する補助金が20万円、合計25万円が1月8日に校友会本部より振り込まれました。 以上 伊東毅記

<事務局より>

- ① 20周年記念誌 50部程あります。配布希望の会員は、事務局まで。着払いにて宅配いたします。
 - ② 新入会員：片平るみさん 51年文 平成26年11月より入会
 - ③ 東久留米三田会主催「银杏寄席」のご案内：平成27年2月7日(土) 15:00～17:15 成美教育文化会館 木戸銭500円
-

(会員リレーエッセイ) ～噴水広場～

「私の健康法」

安次峰 暁 (S45 社学)

以前、この欄に「私の健康法」を披露してもらったらどうだろうか、と議論したことがありました。そのままになってしまいましたが、手始めに恥をしのいで書いてみようとおもいます。先輩方からは「若輩ものの健康法を聞いたところで何の参考にもならないよ!」、「俺たちが60代ではこんなものではなかった。」「60代で健康というのはあたりまえだ。70代からが大変なのだ! 甘い甘い。」「おこがましいよ。」とやじがとんでくるのが目にみえるようです。又、本当のところ今自分が本当に健康かどうかかわからないようなところもありますし、書いたとたんに入院ということもありえない話ではありません。それらを承知で書きます。

私は二十数年前から健康法として朝のウォーキングを心がけてきました。所沢市に住んでいた時には近くに「八国山」がありまして、その尾根伝いに端から端まで40分位かけて往復しておりました。今はもっぱら「黒目川」沿いに50分、短いコースの時は40分ほどです。

週4～6日を目指しております。朝起きてトイレを済ますと、水道水3合を一気に飲み、出かけます。歩くときに気をつけているところは早足で歩き、呼吸は丹田で呼吸をし長く吐いて短く吸うという事を心掛けております。高齢になって特に気をつけないといけないことは冗談のつもりでほんの短い時間でも変な歩き方を真似たりしてはいけません。ということだと思います。ほんの数回のことで筋肉が無意識の状態では記憶してしまい、何かの拍子にそれがでたりして、治らなくなる。ということを知ります。

それから、歳をとると筋肉は衰える一方だから鍛えられないと思っておりましたが、実験のつもりで2～3年前から腕の筋肉と肩の筋肉を鍛えるように筋トレらしきことをやってみました。そうしたら、数年四十肩や五十肩が続いておりましたがそれが無くなり、腕や肩に肉がついたような気がしております。幾つになっても各筋肉は負荷をかければ筋力がつくものだ実感しました。

それから、若いころ「ぎっくり腰」をやったり、数年に何回か腰痛に悩まされたりしたことがありました。病院や接骨院にも行きましたが治らず、ある時、友人に簡単な指圧をやってもらいましたら一度で治った経験があります。それ以来、「腰」が痛いときには「ゴルフボール」を2個畳の上に横に並べてそのうえにあおむけになり、背中中の左右の筋にボールが当たるようにして寝転がり、痛い部分を15～20分程圧迫します。そうすると初め「筋」がこわばった感じがしますが、少しずつほぐれていくのがわかります。それを2回ほどやりますと私の場合、痛みは消えてしまいます。ですから疲れてきて「腰」が痛くなったりしても「ゴルフボール」を使って自分で簡単に治せるという気持ちがありますから怖れることはなくなりました。

長々と自慢話のようになってしまいました。迷惑至極のことと存じます失礼致しました。

<編集後記>

新年おめでとうございます。7日は五節句のひとつにあたる人日(じんじつ)。今年も健康でありますようにと、七草粥を食べられたことと思います。昨年は20周年記念事業の実施に当たり、関係者の皆様、ご尽力頂き有難うございました。当会の活動のなかで、手詰まり感のある新規会員の勧誘の取組。ひと工夫もふた工夫も必要なことは承知していますが何か良いアイデアがあればお聞かせください。
